

Ueda

上田市民と行政をつなぐ、お役立ち情報紙

広報うえだ
11月号
2021 (令和3年)
No.345

特集

農地を育み、

未来につなげる



川西地区浦野の蕎麦畑

割引券でスケート場へ行こう!
市民の森 スケート場オープン 28



アプリに登録して、1万円分の
デジタルチケット(割引券)をゲット
チケット
Ticket QR
消費喚起事業(第3弾) 31

10月31日現在の情報のため、新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントや会議などの内容が変更になる場合があります。ホームページなどをご確認いただくか、各担当までお問い合わせください。



日本の国土は狭く、3分の2は森林が占めています。私たちが食べる物を安定して作るためには、優良な農地を守り、大切に使うことが必要です。

農地は農作物を作るだけでなく、美しい自然環境や豊かな生態系の維持、大雨の時の洪水を防ぐなど、私たちにいろいろな恩恵を与えてくれます。

先人たちが時間をかけて作り上げてきた農地を適切に維持管理しないと、草や木々が生い茂り、地域に悪影響を及ぼすことがあります。

このような中で、ほんの一部ですが、農地を育み守っている地域の方々をご紹介します。農地をどのように育み守れるのか、みんなで考えていきましょう。

農 農業委員会事務局 ☎23・5466



江戸時代から受け継がれた農地

林さんご家族

塩田地域にお住まいの林さんご家族は、江戸時代から代々農地を受け継いでこられました。現在は果樹(ブドウ、リンゴ)を中心に約3.6ヘクタール(約10,890坪)を耕作されています。

年齢を重ね、体力的にも作業が厳しくなった時に、ふとこの農地をどうすべきかと悩んでいました。息子2人が、継ぐと言ってくれた時は、何とも言いようがなく嬉しかったです。子どもたちには世の中の変化に対応しながら新しいことにも挑戦しつつ、この肥沃な大地を地域の皆さんと共に守り、塩田の素敵な景色や土地を後世に引き継いでいってほしいです。



市のサポート(助成金など)

農業を継いだら使える補助制度

- 経営継承・発展等支援事業補助金
 - 上田市担い手農家育成定着支援事業補助金
- ※各事業資金交付に要件があります。詳細は、お問い合わせください。

農政課 ☎23・5122
nosei@city.ueda.nagano.jp



はやし けんぞう 林 健三さん



よしこ 芳子さん

農地を後世につなぐ 〜次世代へ託す〜

年齢を重ね、体力的にも作業が厳しくなった時に、ふとこの農地をどうすべきかと悩んでいました。息子2人が、継ぐと言ってくれた時は、何とも言いようがなく嬉しかったです。子どもたちには世の中の変化に対応しながら新しいことにも挑戦しつつ、この肥沃な大地を地域の皆さんと共に守り、塩田の素敵な景色や土地を後世に引き継いでいってほしいです。



ときお 時生さん(長男)



みきお 美樹生さん(次男)

農家に転身 〜跡継ぎという選択〜

両親が大切に守ってきた農地を自分たちが継がなければいけないと思い、兄弟で話し合い、会社員から農家への転身を決意しました。休む間もなく自然との勝負の日々ですが、「おいしかった!」の言葉にやりがいを感じます。これからも土づくりにこだわり、地元の農業者と一緒に地域全体を盛り上げて、農地を守っていききたいです。

親から子へ 「農地」を継ぐ

これまで培ってきた技術や伝統は、次の世代に引き継がれ守られてきました。親から子へ、農地をどうしようかと思いを伺いました。

「人・農地プラン」

平成24年度から農林水産省がスタートさせた「人・農地プラン」は、地域の農地のあり方を地域で考える「将来の設計図」です。昨年市内で行ったアンケート調査結果をもとに検討された「人・農地プラン」を、市ホームページで公表しています。課題には、後継者不足、遊休農地の増加などの問題があります。



ホームページ

農地を持っている方や耕作する方の現状や思いを理解し、みんなで地域の農地利用を考えていきましょう。



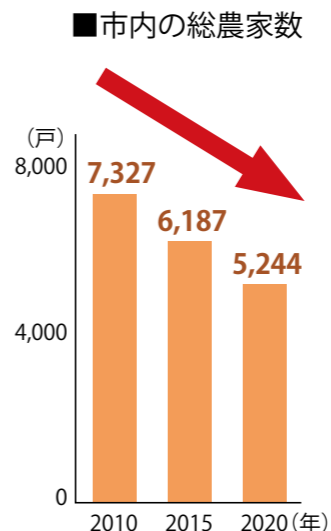
農業委員会事務局 高野

市内の遊休農地の規模 東京ドームに換算すると、約69個分にもなります。
324ha (ヘクタール)
(令和2年度末時点、上田市農業委員会調査)

「農地」が抱える課題

市内の農地はどのような課題を抱えているのでしょうか。

農家の減少

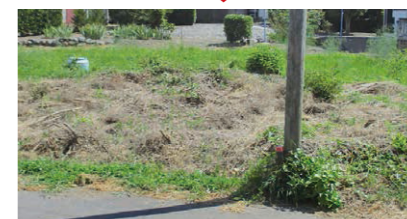


参考：農林業センサス

遊休農地とは、農作物の耕作および維持管理がされていない農地のことを言います。適切な管理を行わないと、草や木々が生えてきます。害虫の増加や火災の危険性も高まり、周囲の土地に迷惑を及ぼすことがあります。市民の皆様には、ご自身の所有している農地が、どうなっているのか改めて確認し、定期的な除草などの管理をお願いします。



草刈り前



草刈り後

遊休農地の増加



地域の農地を守りたい

高齢化が進み、田んぼや畑で作物が作れなくなってきた方が増えていると感じています。耕作されなくなった農地が荒れないように組合でソバを育てています。地元や小学生に蕎麦打ち体験指導も行ってきました。コロナ禍でできないことがあります。また「おいしい」、「楽しい」と言ってもらえる日が来るように、これからも地域の農地をみんなで守ってきたいです。



浦野蕎麦集落農組
組合長
清水 武徳さん

趣味の蕎麦打ちがきっかけで平成15(2003)年に発足。現在、50代以上の男性11名が活動中です。



鈴木 秀平さん・理奈さんご夫婦
平成31(2019)年に東京から塩田地域に移住。現在、ブドウとリンゴの栽培をしています。

地域で「農地」を守る

地域で農地を守っている方々に、どのような活動をされているのかお話を伺いました。



みんなで守ることが大事

遊休農地を無くすため、エゴマ(シソ科)の栽培を行っています。エゴマは、シカなどの有害鳥獣から被害を受けにくい作物として知られています。組合では毎年5月頃に栽培講習会を開催し、エゴマの種を提供しています。年々、講習会参加者が増えているので、今後とも地域の農地をみんなで守るといふ気持ちでどんどん広がっていきばうれしいです。



西内活性化組合
委員長
吉原 重利さん

遊休農地を解消することを目的に平成19(2007)年に発足。現在、60代以上の男女23名が活動中です。

新規就農で「農地」を活かす

縁もゆかりもない上田に移住を決め、未経験の農業に励み、毎日を楽しんで生活しているご夫婦に、心境や生活の様子を伺いました。

地域のの方に感謝

東京で暮らしていた時は、近所の方の顔も知りませんでした。上田に来て、近所の方から新鮮な野菜をいただいたり、声をかけてもらったりと、地域の方々に支えられていることに感謝でいっぱいです。

里親研修※を通して今もお世話になっている方や、農地を貸していただいている方のおかげで果物を作ることができています。経営規模を広げて、お世話になっている方々に恩返しできるように、これからも農業を頑張りたいです。

※県の「新規就農里親支援事業」。県に登録された里親農家のもとで働きながら、実践的な農業を学べます。

農業は、自然との勝負

カラスが、実ったブドウを突ついて売り物にならなくなったり、雨が降りすぎて実が割れてしまったり、雹(ひょう)で傷がついてしまったりと苦労が多いですが、ブドウは年々良いものになっていると思います。

農業は自然との勝負だと感じ、大変な時こそ夫婦で力を合わせ、周りの方からもアドバイスをいただきながら日々頑張っています。

上田の地に惹かれて

上田で暮らす前は東京で働いていました。自分の手で作る仕事をしたと考え、銀座NAGANOへ相談に行ったり、池袋で開催された就農説明会で話を聞いたりしました。東京から長野までの交通の便がよく、農地を借りることができるなどの好条件がそろったので、上田の地への移住を決めました。上田は晴天率が高く、自然が豊かでとても住みやすいです。

買って・食べて農家を応援

市内の直売所一覧

未来につなげる

地域で頑張っている方の存在を知り、みんなで応援することも農地を守ることに繋がります。農地はさまざまな恩恵を与えてくれる大切なものです。みんなで守り、未来の子どもたちに繋げていこうと考えましょう。

あなたは守れていますか？

- 農地を買うとき・農地を宅地などほかの用途で使用(転用)するときは、農業委員会の許可が必要です(一時利用する時も同様です)。
- 農地の無断転用は、罰則をもって禁じられています。

× 資材置場にした	× 青空駐車場にした	× 廃棄物の捨て場にした	× 建設残土の捨て場にした
-----------	------------	--------------	---------------

農地を貸し借りする時は必ず手続きをしましょう。

図 農業委員会事務局 ☎23・5466 農政課(農地相談センター) ☎23・6388

サポート体制 農業委員・農地利用最適化推進委員

私 たちは農業者の代表として、農地の売買や貸し借り、転用の許可、農地パトロール、農地の相談などを行っています。農地は一度荒れてしまうと元に戻すことは容易ではありません。私たちは農地を守り、活かしていくため、地域に根ざしたきめ細かな活動を行っていきたくと考えています。

農業委員会 会長
伊藤 利孝さん

農業委員会は、農業委員24名・農地利用最適化推進委員23名で構成され、各地区で活動しています。

市のサポート(助成金など)

新規就農者の助成金

- 農業次世代人材投資資金
- 上田市担い手農家育成定着支援事業補助金

※各事業資金交付に要件があります。詳細は、お問い合わせください。

図 農政課 ☎23・5122
☒ nosei@city.ueda.nagano.jp